

会員向け啓発事業

令和元年度 先進事例等視察

令和元年10月24日(木)、14社17名と事務局2名を含めた総勢19名の参加にて、「海洋研究開発機構（JAMSTEC）横須賀本部」と「日産自動車(株)追浜工場」の2カ所を視察しました。

JAMSTECは、無人探査機や潜水調査船などを使った海底の調査等、海と地球の研究を国内6拠点で行っており、その中でも横須賀本部を見学しました。

当日は、有人潜水調査船「しんかい6500」も帰艦しており、実物大模型に乗ってみましたが、極狭の船内に3人で、最大8時間の作業と聞き、私には耐えられないと感じました。

水圧実験では、カップ麺のカップを使用しました。水圧をかけるごとに小さくなり、半分になったとき水圧を開放しても組織が壊れ元に戻らないという実験も見学し、水圧の凄さを感じました。

日産自動車(株)では、生産ラインを含め、バンパーリサイクル工場や排水処理場も見学しました。バンパーリサイクル工場では、プラ系のバンパーは細断しチップにして再利用しており、排水処理場では汚れた水をきれいにし、再生した水でメダカや金魚を水槽で飼育することで、きれいな水であることを証明していました。

工場外壁の一部には緑のカーテンがあり、そのほか、駅周辺の清掃活動など会社全体での環境への取組みを聞くこともでき、次世代に住みよい環境を残すための意識の高さを感じられました。

(三菱重工(株) 金子)



実施日：令和元年10月24日(木)

視察先：海洋研究開発機構（JAMSTEC）横須賀本部、日産自動車(株)追浜工場

参加者：会員17人